

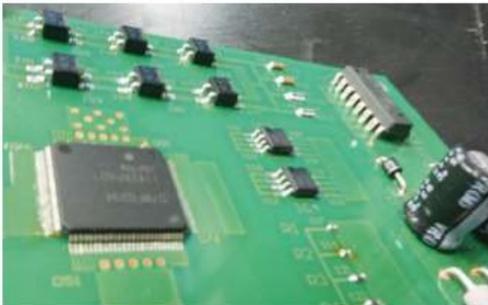
ポリテクセンター群馬

能力開発セミナー9月おすすめコース



【電気・電子系セミナー】

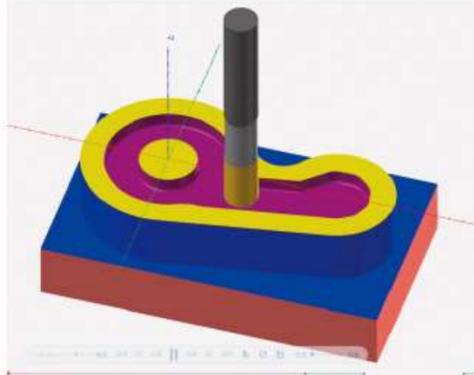
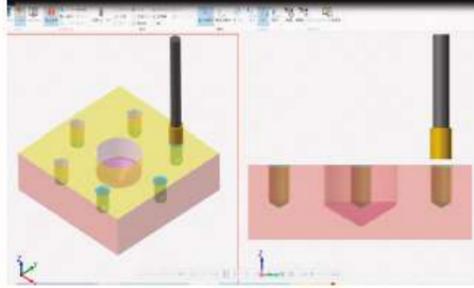


基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術(表面実装編)		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)				
旧コース名	鉛フリーはんだ付け技術<表面実装編>	10人	2日	12時間	9:30～16:30	¥17,500				
対象者	はんだ付け作業をスキルアップされたい方					<table border="1"> <tr> <th>コース番号</th> <th>実施日程</th> </tr> <tr> <td>EB011</td> <td>9/11(水)、12(木)</td> </tr> </table>	コース番号	実施日程	EB011	9/11(水)、12(木)
コース番号	実施日程									
EB011	9/11(水)、12(木)									
概要等	鉛フリーの手はんだ付け作業に必要な知識および問題・課題などを解説するとともに、品質管理の一手法を紹介し、また、鉛フリーはんだ付け実習により、実際の作業ポイントを確認し、表面実装部品(チップ抵抗器、チップトランジスタ、SOP IC)のはんだ付け作業における実践技術・管理技術を習得します。					 <p>表面実装の課題</p> <p>受講者の声</p> <ul style="list-style-type: none"> * 実践的な内容だったため、業務に役立てることができた。 * 今まで教わった技術は感覚的なものが多く理解しきれない部分があったが、セミナーで表面実装部品のはんだ付け作業手順、道具の使い方、使い時を明確に知ることができた。 * 表面実装の知識も技術もしっかりと身に付いた。 				
講習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 鉛フリー化 <ol style="list-style-type: none"> (1) 環境問題と法規制 (2) 国内外における鉛フリー化の現状 3. 手はんだ付けの科学的知識 <ol style="list-style-type: none"> (1) 実装条件 (2) こて先と母材の相関関係 (3) めれ性 (4) フラックス 4. 鉛フリー手はんだ付けの課題 <ol style="list-style-type: none"> (1) はんだ組成の影響 (2) はんだ作業、修正の課題 (3) 品質保証とコスト 5. 鉛フリー手はんだ作業のポイント <ol style="list-style-type: none"> (1) 温度管理の必要性 (2) はんだこての選定 (3) 周辺機器の上手な活用 (4) こて先の寿命対策 6. 鉛フリー手はんだ付け実習 <ol style="list-style-type: none"> (1) 手はんだ作業による、不良発生の原因と対策 (2) 信頼性の高いはんだ付け技能の習得 (3) はんだ付けの良否判定 7. まとめ 									
使用機材	温度コントローラ付はんだこて、実習用基板・部品等、ルーペ(顕微鏡)、工具一式、その他									
持参するもの	筆記用具									
前提スキル等	EB02「基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術(挿入実装、端子・コネクタ編)」修了程度の知識があると理解が深まります。									

センサ回路の設計技術		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)				
旧コース名	センサ回路の実践技術	10人	2日	12時間	9:30～16:30	¥14,000				
対象者	計測制御システムの業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者					<table border="1"> <tr> <th>コース番号</th> <th>実施日程</th> </tr> <tr> <td>EA151</td> <td>9/4(水)、5(木)</td> </tr> </table>	コース番号	実施日程	EA151	9/4(水)、5(木)
コース番号	実施日程									
EA151	9/4(水)、5(木)									
概要等	アナログ回路設計の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けたセンサの原理の理解と信号変換回路制作実習を通して、各種センサ回路システムの設計・製作技術を習得する。					 <p>センサ評価実習</p> <p>受講者の声</p> <ul style="list-style-type: none"> * 回路の原理、原則を分かりやすく教えて頂いた。 * 各種センサの実力を体感できた。 * 特に原理から進められて良かった。 * 業務内で使用した事のない種類のセンサーなどを知ることができた。 				
講習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. センサ概要 <ol style="list-style-type: none"> (1) センサの種類と原理 (2) センサ信号処理回路 <ol style="list-style-type: none"> イ. トランジスタ、FET回路 ロ. オペアンプ回路 3. センサの動作原理と特性 <ol style="list-style-type: none"> (1) 熱センサの動作原理と特性 (2) 光センサの動作原理と特性 (3) その他のセンサの動作原理と特性 4. センサ回路設計 <ol style="list-style-type: none"> (1) センサ用電子回路の設計 <ol style="list-style-type: none"> イ. 熱センサ回路設計 ロ. 光センサ回路設計 ハ. その他センサ回路設計 5. 総合課題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 信号変換回路設計 (2) 信号変換回路製作 (3) 動作確認と検証 6. まとめ 									
使用機材	各種センサ、電源、オシロスコープ、発振器、テスタ、その他									
持参するもの	筆記用具									
前提スキル等	ED01「電子回路の計測技術」修了程度の知識があると理解が深まります。									

【機械系セミナー】



CAM技術<MasterCAM編>		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)	
旧コース名		10人	3日	18時間	9:30 ~ 16:30	¥12,500	
対象者	CAD設計技術者またはマシニングセンタ加工技術者で、CAM技術を習得したい方					コース番号	実施日程
目標	CAD/CAMシステムによる、加工モデルデータの作成から加工ツールパス作成までの一連のCAM作業を理解し、加工工程や切削条件の決定方法からデータの修正・評価などに対応できる技術を習得する。					MB201	9/24(火)、25(水)、26(木)
講習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. CAMの概要 <ol style="list-style-type: none"> (1) CAMの種類と用途 (2) CADとCAM (3) データの有効利用について 3. 課題提示と加工データ作成 <ol style="list-style-type: none"> (1) 課題の提示と加工データ作成のポイント (2) 加工工程の決定 (3) 切削工具の選定 (4) 切削条件の決定 (5) CADデータの受け取り (6) NCデータ作成のための形状確認および修正 (7) 加工データの作成 (荒取り加工法と仕上げ加工法) (8) シミュレーションによる確認 (9) ポストプロセッサ処理 4. 切削加工実習 5. まとめ 					 	
使用機材	CAD/CAMシステム (MasterCAM)					 受講者の声 * 社内で使用しているNCプログラミングツールとの差がわかり、強み・弱みが理解できた。	
持参するもの	筆記用具、関数電卓 (あれば)						
幅広い学び	MB10「マシニングセンタ加工技術」						

申込はコチラから (FAX 027-347-6668)

コース番号	コース名	開始日	ふりがな 受講者氏名	西暦 生年月日	
		~	男女	年 月 日	
訓練に関する経験・技能等		就業状況に○	正社員 非正規雇用 その他(自営業等)		
所在地	〒				
ふりがな 会社名	-----			代表 TEL	
従業員数	A. 1~29 D. 300~499	B. 30~99 E. 500~999	C. 100~299 F. 1,000人以上	会社 区分	機械系の企業 電気・電子系の企業 情報系の企業 ビジネス系の企業 デザイン系の企業 その他
担当者 連絡先	氏名			所属部課 役職	
TEL				FAX	

保有個人情報保護について

○独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。

○ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。会社を通じてお申込みをされた場合、申込担当者様あてに送付いたします。

《能力開発セミナーのお問い合わせについて》

〒370-1213 群馬県高崎市山名町918

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構群馬支部
群馬職業能力開発促進センター (ポリテクセンター群馬)

訓練課 能力開発セミナー担当 TEL: 027-347-3905

FAX: 027-347-6668



HPはこちら